



令和6年度 鳥取大学共学講座

スタートアップ人材育成プログラムのご案内

令和6年度からの新しい挑戦「スタートアップ人材育成プログラム」

鳥取大学医学部附属病院ではこれまで医療機器開発人材育成のプログラムとして「共学講座」を実施していましたが、令和6年度より医療機器等によるスタートアップに取り組める人材の育成を目的とした「スタートアップ人材育成プログラム」を実施することになりました。

「スタートアップ=開花」を目指した4つのプログラム

スタートアップの用語には「Seed(種)」や「Growth(成長)」など、植物の成長を連想する言葉が使われています。本プログラムでは「スタートアップ=開花」と設定し、植物の成長に関連する言葉をプログラム名とした4つのプログラムを実施します。

Startupプログラム「Tane」

スタートアップや新規事業等、新しいことに挑戦してみたい・関心のある人。

これから成長し開花する「Tane(種)」
起業家や起業支援者、投資家やアカデミアなどさまざまな視点からスタートアップについて講演形式のプログラム。

全7回、R6年10月～R7年1月開催。

Startupプログラム「Tane」の詳細や申込は右QRコードからご確認ください。



Startupプログラム「Tubomi」

スタートアップ(開花)に必要なスキル(栄養)を蓄積する段階。「Tubomi(蕾)」

スタートアップに必要なスキルの中で「顧客課題解決のアプローチ手法」や「顧客ヒアリング手法」「プロトタイプ検証方法」などについてワークショップ形式で学ぶプログラム。

全4回、R6年10月～R7年1月開催。

Startupプログラム「Tubomi」の詳細や申込は右QRコードからご確認ください。



Startupピッチトレーニング「Haname」

スタートアップに必要な支援(技術や人的資源など)や資金調達を得る段階。

開花の前段階となる「Haname(花芽)」
必要な支援や資金調達を得るために必要となるピッチスキルについて、セミナーやワークショップで学び、実際にピッチを行う機会を提供し、ピッチの経験やフィードバックを得ることができるプログラム。

セミナー全3回。R6年10月～12月開催。

ピッチコンテスト R6年12月19日(木)

Startupピッチトレーニング「Haname」の詳細や申込は右QRコードからご確認ください。



医療機器ハッカソン「Ketuzitu」

考えたアイデアを、実際に形にする段階。

実を結ぶ「Ketuzitu(結実)」

複数人でチームを作り、エンジニアと連携しアイデアを実現するアプリケーションやソフトウェアを開発することや、3Dプリンター等を活用し実際にモノを作るなどを、アイデアを形にするプログラム。

週末の2日間で開催。

R7年2～3月に開催予定。

医療機器ハッカソン「Ketuzitu」の詳細や申込については現在調整中のため、準備ができ次第「共学講座」のHPに更新します。

